

事務事業名	費用弁償										担当課	部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	01	課等の長	田口 英太郎	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	市議会議員が職務のため市外へ旅行したときに、条例に基づき旅費を支給する。															
対象	4. その他	市議会議員													36	人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市議会委員会条例第29条														
事業実施内容	各常任委員会(総務・厚生環境・建設経済・子ども文教)、議会運営委員会、議会改革推進会議において、行政視察を行った。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 3,291 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		費用弁償	3,291 千円	常任委員会等視察
財源内訳	R元年度 支出済額 3,291 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	3,291 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	0.80
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.80

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
コスト 支出	行政費用 A	21,232	20,443	7,630	11,073			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	21,291	20,895	10,836	11,066			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	3,929	3,495	3,127	3,291			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,362	17,400	7,709	7,775			
	①職員給与合計(常勤)	16,382	16,594	7,334	7,313			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	980	806	375	462			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-59	-452	-3,206	7			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-59	-452	-3,206	7			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	49.95	425,105	47.82	427,501	17.77	429,317	25.57	433,060

成果実績	指標名	各常任委員会等視察	目標	1	単位	1	単位	1	単位	1	単位
			実績	1	回	1	回	1	回	1	回
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		21,232,000.00		20,443,000.00		7,630,000.00		11,073,000.00			

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	市議会議員の調査活動のため，適切な執行を行う必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後も条例に基づき適切な執行を行う。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市議会議員の調査活動が実施された。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も条例に基づき適切な執行を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2020/9/8
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	会議録作成費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	01	課等の長	田口 英太郎	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務										
事業概要	法令に基づき、会議録を作成・配付する。 会議録検索システムのデータを作成・更新し、インターネット上で公開する。																
対象	1. 個人	市民														433,060	人
根拠法令等	法律等	地方自治法第123条第1項, 藤沢市議会会議規則第77条, 藤沢市議会委員会条例第62条等															
事業実施内容	定例会ごとに会議録を作成・配付するとともに、インターネット上で公開した。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社澤速記事務所 ) (委託等内容 : 本会議等の速記, 反訳及び校正 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 14,563 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	4,618 千円	市議会の記録等印刷製本
		委託料	9,945 千円	会議録作成等業務
財源内訳	R元年度 支出済額 14,563 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	14,563 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	2.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
コスト 支出	行政費用 A	32,923	31,950	34,289	34,018
	(1)現金を伴う支出 (千円)	32,982	32,402	33,881	34,000
	事業費(支出済額-②報酬合計)	15,620	15,002	14,609	14,563
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	17,362	17,400	19,272	19,437
	①職員給与合計(常勤)	16,382	16,594	18,334	18,282
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	980	806	938	1,155
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-59	-452	408	18
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-59	-452	408	18
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他 ( )	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	77.45	74.74	79.87	78.55	
	425,105	427,501	429,317	433,060	

成果実績	指標名	各定例会における会議録の作成	目標	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位
			実績	4	回	4	回	4	回	4	回
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				8,230,750.00	7,987,500.00		8,572,250.00		8,504,500.00		

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	議会活動の周知のため，市民に広く会議録を公開する必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後も市民に広く会議録を公開する。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市民に広く会議録を公開することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も法令に基づき会議録を作成し，市民に公開していく。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
10	会議録の作成及び管理に関すること。	無	無	1	3
11	委員会等の記録の作成及び管理に関すること。	無	無	1	3

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2020/9/8
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	議会調査費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	03	課等の長	田口 英太郎	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務											
事業概要	議会ホームページの更新及び刊行物の発行等により、議員や市民への情報提供を行う。																	
対象	1. 個人		市民														433,060	人
根拠法令等																		
事業実施内容	議会ホームページの運営管理を年間を通じて行った。 刊行物を発行し、市民への情報提供を行った。 令和2年1月27日に議員研修を行った。																	
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社澤速記事務所) (委託等内容: 市議会ホームページの運用, 保守管理) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																	

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 2,820 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	30 千円	議員研修講師謝礼
		需用費	2,136 千円	刊行物等発行
		委託料	654 千円	ホームページ運用業務
財源内訳	R元年度 支出済額 2,820 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
		一般財源	2,820 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	2.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
コスト 支出	行政費用 A	19,812	19,719	22,567	22,275			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	19,871	20,171	22,159	22,257			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,509	2,771	2,887	2,820			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	17,362	17,400	19,272	19,437			
	①職員給与合計(常勤)	16,382	16,594	18,334	18,282			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	980	806	938	1,155			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-59	-452	408	18			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-59	-452	408	18			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	46.60	425,105	46.13	427,501	52.56	429,317	51.44	433,060

成果実績	指標名	各刊行物の発行	目標	1	単位	1	単位	1	単位	1	単位	1
			実績	1	単位	1	単位	1	単位	1	単位	1
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			19,812,000.00	19,719,000.00	22,567,000.00	22,275,000.00						

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	刊行物等を通じて，市議会の活動状況を市民に周知する必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後も市議会の活動状況の周知に努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市議会の活動状況を市民に周知することができた。 また，議員に対して研修を通じて情報提供することができた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>現状維持</b>
	今後も市議会の活動状況について市民に情報提供を行う。 また，議員に対して研修を通じて情報提供を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
17	議会のホームページ，メールマガジンに関する事。	無	無	1	1
18	「市議会のしおり」に関する事。	無	無	1	3
19	「市政の概要」に関する事。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2020/9/8
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	議会報発行費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	04	課等の長	田口 英太郎	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	「ふじさわ市議会だより」を年4回発行し、各家庭等に配布する。																
対象	1. 個人														市民	433,060	人
根拠法令等																	
事業実施内容	「ふじさわ市議会だより」を作成し、自治会等へ配布した。 「点字版・声の市議会だより」を作成し、希望者に送付した。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 1公益財団法人藤沢市まちづくり協会 2社会福祉法人光友会 ) (委託等内容 : 1自治会等への配布, 郵送準備 2目の不自由な方等への点訳製本等 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 6,389 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	4,465 千円	議会報発行
		委託料	1,924 千円	議会報配布業務
財源内訳	R元年度 支出済額 6,389 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	6,389 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	2.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
行政費用 A	23,388	23,097	25,587	25,844				
(1)現金を伴う支出 (千円)	23,447	23,549	25,179	25,826				
事業費(支出済額-②報酬合計)	6,085	6,149	5,907	6,389				
償還金利息	0	0	0	0				
人件費合計(①+②+③)	17,362	17,400	19,272	19,437				
①職員給与合計(常勤)	16,382	16,594	18,334	18,282				
②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0				
③退職金相当額	980	806	938	1,155				
(2)現金を伴わない支出 (千円)	-59	-452	408	18				
①減価償却費	0	0	0	0				
②退職給与引当金繰入額	-59	-452	408	18				
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	55.02	425,105	54.03	427,501	59.68	429,317	59.68	433,060



成果実績	指標名	議会報等の発行	目標	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位
			実績	4	単位	4	単位	4	単位	4	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1		単位あたりの総費用 A/実績 (円)	5,847,000.00	5,774,250.00	6,396,750.00	6,461,000.00					

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1)	令和元年度末時点の課題	紙面サイズや紙面スペースの見直しも含め，より充実した内容とする必要がある。
(2)	(1)解決のための今後の取組	今後も充実した内容の議会報となるよう努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	広報広聴委員会での検討内容を踏まえながら，充実した内容の議会報となるよう編集を行った。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	今後も広報広聴委員会での検討内容を踏まえながら，充実した内容の議会報となるよう編集を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
16	「議会だより」及び広報広聴委員会に関すること。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2020/9/8
----	-------	----	-------	-----	----------



事務事業名	議事関係事務費										担当課	部課名	議会事務局議事課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	06	課等の長	田口 英太郎	電話	5622

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務											
事業概要	議会事務局議事課の運営全般に係る諸経費を支出する。																	
対象	1. 個人		市民														433,060	人
根拠法令等																		
事業実施内容	議会事務局議事課の運営全般に係る諸経費の支出について、適切な執行を行った。																	
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社フューチャーイン東京支店 ) (委託等内容 : 議会映像の配信, システムの運用管理 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																	

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 10,474 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		旅費	735 千円	常任委員会等視察
		需用費	304 千円	消耗品等購入
		役務費	2,551 千円	タブレット端末通信料
		委託料	6,108 千円	議会中継配信運用業務
その他	776 千円	報償費, 使用料及び賃借料		
財源内訳	R元年度 支出済額 10,474 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	10,474 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	2.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
行政費用 A	26,680	24,589	31,743	31,874				
(1)現金を伴う支出 (千円)	26,739	25,041	30,732	31,855				
事業費(支出済額-②報酬合計)	9,377	7,641	9,533	10,474				
償還金利息	0	0	0	0				
人件費合計(①+②+③)	17,362	17,400	21,199	21,381				
①職員給与合計(常勤)	16,382	16,594	20,167	20,110				
②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0				
③退職金相当額	980	806	1,032	1,271				
(2)現金を伴わない支出 (千円)	-59	-452	1,011	19				
①減価償却費	0	0	0	0				
②退職給与引当金繰入額	-59	-452	1,011	19				
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	62.76	425,105	57.52	427,501	73.94	429,317	73.60	433,060

成果実績	指標名	各定例会及び臨時会における議 会中継配信	目標	5	単位	5	単位	5	単位	5	単位
				回		回		回		回	
	実績	5	単位	5	単位	5	単位	5	単位		
	数値で表せない効果又は上記指標名の 設定ができない理由										
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		5,336,000.00	4,917,800.00	6,348,600.00	6,374,800.00					

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1)	令和元年度末時 点の課題	適正で効率的な議会運営を図る必要がある。
(2)	(1)解決のための 今後の取組	今後も適正で効率的な議会運営に努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	適正で効率的な議会運営を図ることができた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	今後も適正で効率的な議会運営に努める。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記 述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一 部含む）の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
17	議会のホームページ，メールマガジンに関する こと。	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2020/9/8
----	-------	----	-------	-----	----------